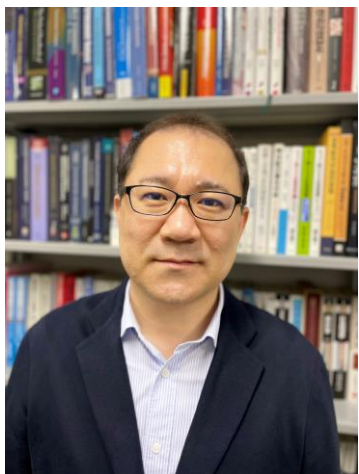


なぜ、韓国では子どもを産まなくなったのか？ — 韓国の少子化の現状と課題 —

人口クライシス、国家消滅、マイナス成長。これらはマスコミが韓国の少子化を取り上げる際に使っている刺激的な言葉である。2022年の合計特殊出生率が0.78を記録したからだ。出生率の減少はさらに進んでおり、2023年の出生率は0.7を切るか否かが注目の的となっている。今回のグローバルセミナーでは、なぜ韓国では子どもを産まなくなったのかをテーマに、韓国における少子化の現状を概観した上、その背景要因とされている社会問題について考察を行う。



スピーカー
金 碩浩 (きむ そこ)
教育福祉学部・社会福祉学科

2024 **1.17** | 水 | 12:10-12:40
場所 : CroCuS (クロッカス)

セミナーの視聴方法

県大のOffice365 Teamsで「コードでチームに参加する」にチームコード「4jw5fa8」を入力し、「Global / iCoToBa」のチームに参加してください。
前日までに、セミナーを視聴するためのZOOMのリンクをお知らせします。